美術の中のかたち　手で見る造形

これがそれだ　ふれてみよ。

横山裕一展

Form in Art
Yuichi Yokoyama exhibition: This is that, touch it.

2014年7月19日(土)－11月9日(日)

9月30日(火)まではクールスポット指定期間としてお観覧料金の半額

県美プレミアム
館外作品を中心とした小企画展

休館日：月曜日（7月21日、9月15日、10月13日、11月3日は開館、7月22日、9月16日、10月14日、11月4日は休館）
開館時間：午前10時－午後6時　特別展開催中の金・土曜日は午後8時まで（いずれも入場は閉館の30分前まで）
観覧料金：一 般／510(410)(306)円　大学生／410(330)(246)円　高校生／260(210)(156)円　65歳以上／255(205)(153)円　中学生以下／無料
※（）は20名以上の団体料金（）は特別展とのセット料金　※65歳以上は一般料金の半額　※障がいのある方とその介護の方1名は無料
会場：兵庫県立美術館　常設展示室４　主催：兵庫県立美術館　後援：兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会　協賛：一般財団法人安藤忠雄文化財団　協力：ARATANIURANO

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

県美プレミアム
収蔵品によるテーマ展

鳥・獣・人・等 新収蔵品を交えて

2014年7月19日（土）－11月9日（日）

兵庫県立美術館では、前身の兵庫県立近代美術館時代より40年余り作品収集を行い、これまでに収蔵された作品数は9000点以上に及びます。当館の常設展示室では、年３度の展示替えを行いながら、収蔵品を中心に様々なテーマによる展覧会を開催しています。今回は、「鳥・獣・人・等～新収蔵品を交えて」と題し、昨年度新たに当館に所蔵された作品を旧蔵作品とともに展示し、ますます充実していく当館のコレクションの一端を紹介します。同時開催の小企画展「美術の中のかたち　横山裕一展」とあわせてお楽しみください。

2

1

1. 下村良之介《翼》1957年
2. 中西勝《豚のいる風景》1967年
3. 橋尾忠則《うろつき夜太 第11回 怒りと急所と》1973年
4. 山口啓介《水路－王の方舟》1990年

表画：横山裕一《ふれてみよ①（花園）》より（部分）
2014年 ©Yuichi Yokoyama

3

4

展示室１　鳥と獣たちの祭

新たに収蔵した下村良之介の日本画と中西勝の油彩画を中心に、
鳥や動物を描いた作品を一堂に集結。

展示室２　対決 ― 新旧時代小説挿絵

橋尾忠則《うろつき夜太》と石井鶴三《松五郎猿》という
新旧時代小説の挿絵原画を比較。

展示室３北　大型版画の世界

山口啓介の初期の傑作を中心に、現代的な視点で作られた大画面版画を紹介。

展示室３南　女性彫刻の競演

新収蔵のブールデル、ファッツィーニ、清水多嘉示による作品を中心に、
女性を象った彫刻の名品をまとめて展示。

展示室４　美術の中のかたち　横山裕一展

全世界注目の作家・横山裕一（1967年-）氏が会場全体を「ネオ漫画」化。
展示されるのは、見えるものと見えないものとさわれるものとさわれないものと
想像できるものと想像を越えるもの、である。

展示室５　近現代の彫刻／安藤忠雄コーナー
小磯良平記念室・金山平三記念室

展示室６　所蔵名品選

【関連イベント】

■横山裕一さんのアーティスト・トーク

出演：横山裕一（出展作家）　聞き手：小林 公（当館学芸員）
7月19日（土）午後４時～午後５時30分（午後３時30分より開場）
レクチャールームにて／定員100名　聴講無料・先着順
共催：兵庫県立美術館「芸術の扉」友の会

■神戸芸術工科大学大学院特別講義 横山裕一さんのワークショップ

講師：横山裕一（出展作家）
10月５日（日）午後１時30分～午後４時30分　アトリエ２にて
対象：中学生以上（小学生以下のお子様の同伴も可）
定員20名　参加費 300円（別途観覧券も必要）要事前申込
＊申込方法の詳細は美術館のHPをご覧下さい
主催：兵庫県立美術館、神戸芸術工科大学

■こどものイベント 美術館探検ツアー 2014

10月11日（土）午前10時30分～午後３時30分　アトリエ２にて
定員30名　要事前申込（こどものイベント係 TEL.078-262-0908）

■学芸員によるギャラリートーク

「横山裕一展について」
8月23日（土）午後４時から（約45分）
いずれも１階常設展示室　※要観覧券・定員なし

「新収蔵品について」
9月20日（土）午後４時から（約45分）

■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日　午後１時から（約45分）

【同時開催の展覧会】

宝塚歌劇100年展 ― 夢、かがやきつづけて ―
8月5日（火）－9月28日（日）

だまし絵Ⅱ
10月15日（水）－12月28日（日）

【横尾忠則現代美術館での同時開催】

横尾忠則展　枠と水平線と…　グラフィック・ワークを超えて
7月12日（土）－9月28日（日）

記憶の遠近術～篠山紀信、横尾忠則を撮る
10月11日（土）－2015年1月4日（日）

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART
651-0073　神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1　HAT神戸内
TEL.078-262-0901（代表）
http://www.artm.pref.hyogo.jp

Find us on Facebook

交通案内
阪神岩屋駅（兵庫県立美術館前）から南に徒歩8分
JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
JR三ノ宮駅南から神戸市バス（29、101系統）阪神バスにて
約15分 HAT 神戸方面行き「県立美術館前」下車すぐ
地下駐車場：乗用車 80 台収容・有料
＊ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください
＊団体バスでお越しの場合は、バス待機所の予約をお願いします

26 教示2-003A4